

平成26年度農業後継者育成基金事業「農業高校助成事業」

事業主体名 鹿児島県立德之島高等学校

1 目的

生徒が営農に携わる方の講話を聴いたり、実際に農家で農業体験をしたり、生産現場や流通過程での視察を行うことにより、農業を職業としてとらえる機会を与える。

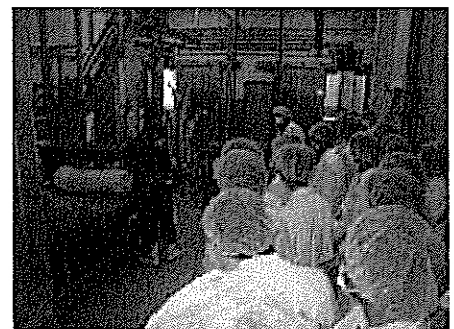
さらに就農意欲のある生徒に対して、農業自営者としての技術や態度を養うための進路学習とともに、人生設計を具体的に描かせる。

2 実施状況

(1) 農業関連事業所等の視察研修の実施

活動内容、効果

農業関連事業所と連携し、徳之島の基幹産業について、学習することができた。食肉センター視察、農業センター、黒糖焼酎製造、黒糖製造工場・原料糖製造工場、家畜市場の視察研修を実施した。徳之島地域の基幹作物がどのような工程を経て消費者に届いていくかを知る機会となった。また、生徒が地域の基幹産業の経済波及効果を検討し、深く考える機会となった。



食肉センター視察研修

(2) 畜産農家へのインターンシップの実施

活動内容、効果

生物生産系列の2年生で行うインターンシップで地域の畜産農家に出向き、家畜に触れながら、「畜産」の学習を行うことができた。地域の方々から、徳之島の畜産の現状や課題について話をしていただき、生徒が畜産に対しての興味関心を高める機会となった。



農業関連事業所の視察研修

3 今後の課題及び取組

徳之島に秘められた農業の魅力を感じるために、様々な地域に出向き、地域の農業を知り、地域の方々と関われるように計画を立てたい。また、地理的に本土から遠く、島だけの研修にとどまりがちであるため、様々な情報を生徒に提供できるよう工夫に努めたい。



畜産農家へのインターンシップ